



# 花いっぱい自分友だち御一小

御前崎市立第一小学校 学校だより 12月号

## 令和6年度の花づくり 発芽は順調です。

朝の通勤時、歩道の5年生のKさんとYさんと目が合いました。なぜかこの日の2人は、両手を振って熱烈アピール。「ふっふっ。かわいいなあ。」と思いながら、通り過ぎました。しかし、その後、正門で再開した2人が言うのには、

「もうっ。校長先生(>\_<)。僕たち、止まって～って呼んでたのに行っちゃうんだもん」

「えっ(\*'▽')? そうだったの? のんきに手を振り返ってしまったよ、ごめん。」

「(笑) 川村先生も全く同じだったよ。」

2人が助けを求めていたのは、次の理由でした。登校班の1年生がこの日、泣いていてなかなか進まない。このままだと付いてきたお母さんが会社に遅刻してしまうらしい。それは大変だ、助けを呼ぼう、と。その子は、正門まで付き添ったお母さんのおかげで、無事登校できました。



本人による再現写真です

同じ朝、登校中に転び両膝と手のひらを擦りむいて号泣している2年生を、通りかかった5年生のYさんとMさんが優しく保健室へ連れて行きました。

6年生の未来プロジェクトの成果と課題は、5年生に引き継がれています。先日は、5年生が自分たちの学校づくりについて、しっかりと話し合っていました。

明るく優しい6年生、後に続く5年生。令和6年度の花づくりは始まっています。



## 改めて感謝いっぱいの年の瀬です。

3年3組担任の杉田教諭はピカピカ✨の新規採用教員です。大澤学年主任、校内指導員の伊藤主幹教諭、増田初任者指導教諭（元第一小校長）というスペシャルチームでサポートするとはいえ、保護者の皆さんの中には不安に思う方もおいでだ

ったと思います。杉田教諭は、不慣れな中でも、毎日遅くまで授業の準備をし、多くの研修をこなし、子どもたちとも誠実に向き合う日々でした。杉田教諭が「楽しいです。」と、がんばれるのは、温かく見守ってくださる保護者の方々のおかげです。

56歳の私にも新卒時代があり、応援して下さった当時の保護者とは今でも交流があります。子どもたちの幸せには、教員が笑顔でがんばれる環境が必要不可欠なのです。

3年3組だけではありません。すべての教職員が心健やかに勤務できたのは、保護者のみなさんの応援があつてこそです。年の瀬に、改めて感謝申し上げます。

(初めて担任した6年生と約30年ぶりに会え、とても嬉しかった校長 仁平美和子)

